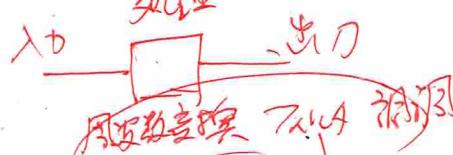


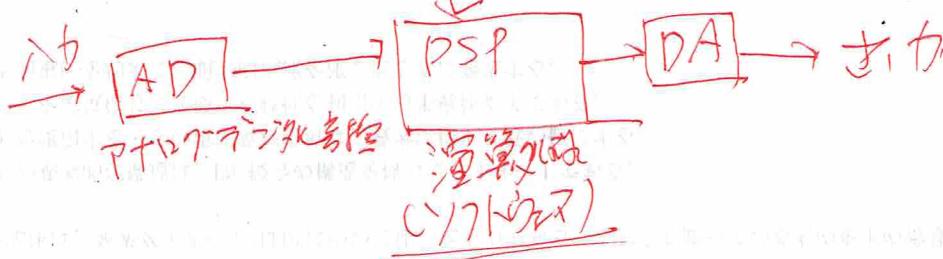
A - 10 次の記述は、無線通信機器に使用されている DSP(デジタルシグナルプロセッサ:Digital Signal Processor)を用いたデジタル信号処理について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

- (1) デジタル信号処理では、例えば音声のアナログ信号を **AD** でデジタル信号に変換して DSP と呼ばれるデジタル信号処理専用のプロセッサに取り込む。
- (2) DSP は、信号を **B** するので、複雑な信号処理が可能である。また、処理部の **C** の入れ替えでいくつもの機能を実現できるものもある。

	A	B	C
1	D-A 変換器	演算処理	ソフトウェア
2	D-A 変換器	位相変換	モデム
3	A-D 変換器	演算処理	モデム
4	A-D 変換器	位相変換	モデム
5	A-D 変換器	演算処理	ソフトウェア



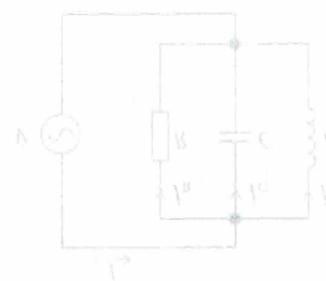
(HZ104-2)



題	1	2	3	4	5
1	×	○	○	○	○
2	○	×	○	○	○
3	○	○	×	○	○
4	○	○	○	×	○
5	○	○	○	○	×

問3. 次の記述は、無線通信機器に用いられる DSP の構成について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

1. 領域 A は振幅変調用の回路である。
2. 領域 B の回路は  $\frac{1}{2}f_0$  [Hz] の帯域を有する。
3. 領域 C は位相変換用の回路である。
4. 領域 D は相位差検出用の回路である。
5. 領域 E は周波数変換用の回路である。
6. 領域 F は低周波信号の增幅用回路である。



- V\_A: V\_B: 位相差検出用回路 [A]  
V\_C: C: 位相変換用回路 [B]  
V\_D: D: 低周波信号增幅用回路 [C]  
V\_E: E: 周波数変換用回路 [D]  
V\_F: F: 低周波信号增幅用回路 [E]

問4. 次の記述は、無線通信機器に用いられる DSP の構成について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。